

# 佐世保港

## 佐世保市港湾部

〒 857-0855 佐世保市新港町8-1

☎ 0956-22-6129

URL : <http://www.city.sasebo.lg.jp/>

## 1. 概況

佐世保港は九州の西北部、長崎県北地域の中央に位置し明治以前より我が国西欧貿易の先駆者である平戸及び大村藩に属し、当時から海上交通の要衝であった。近代的港湾としての整備は、明治22年第3海軍区佐世保鎮守府が開庁してからで、軍港として巨額の国費と技術の粋を集中して行われた。以来軍港施設は年々整備拡張され、急速に発展した背後の佐世保は昭和19年には人口28万余を数え、九州屈指の都市となったが、翌20年6月の空襲で市街地の中枢部が灰じんに帰し、終戦を迎えて60年にわたる軍港の幕を閉じた。

終戦後佐世保市は、旧軍が残した膨大な港湾施設の活用と、港湾の合理的運営により新しい産業、貿易に寄与しようという挙市一体の希望が結実し、昭和23年1月に貿易港の指定がなされ、外国貿易船が相次いで入港し、昭和25年6月画期的な平和産業都市を宣言した。しかし、同年6月朝鮮戦争の勃発により、港湾施設の大半を米軍に接収され、外国貿易に致命的な打撃を与えた。このような情勢の中で昭和26年1月重要港湾に指定され、昭和27年8月佐世保市が港湾管理者となったが、同27年国策により米海軍基地に指定され同28年には海上自衛隊佐世保地方総監部が設置された。同年朝鮮戦争の終結により、貿易船の入港も逐次増加の傾向を示し、また、昭和31年には港湾区域を変更し、相浦港、九十九島、早岐水道を含む現在の大佐世保港の実現を見た。

現在、佐世保港は人口約25万人を有する佐世保市を中心とした長崎県北地域及び離島市町を結ぶ地域経済の中枢としても重要な役割を果たしている。背後地は山に囲まれ、港内は一般に水深が深く、天然の良港をなし、港湾区域は向後崎と寄船鼻を結ぶ線より港奥の佐世保港区、外海の九十九島港区及び相浦港区からなり、その広さは約58km<sup>2</sup>である。また、主要な港湾施設を有する佐世保港区(面積約34km<sup>2</sup>)の約80%にわたる部分が米軍による制限水域となっているのも特徴である。

佐世保港としては、これからも九州基幹都市圏の拠点港として発展を期するために、防衛機能と商港機能の共存共生を図りつつ内外貿易施設の整備拡大、漁船、作業船等施設の整備並びに海洋性レクリエーション活動への対応、老朽化した港湾施設の再開発による豊かで潤いに満ちたウォーターフロントの創出等、佐世保港に要請される様々な機能の高度な調和を図り、整備する必要があることにより、平成14年3月港湾



計画の改訂に基づき順次、港湾施設の整備を行っている。

これまで、外貿施設として前畑ふ頭の整備、内貿施設として三浦、干尽、浦頭、相浦地区のふ頭整備を完了した。さらに、漁船対策として、東浜、野崎地区等の船だまりの整備を行い、また、旅客ターミナルのバリアフリー対応として、横瀬、相浦地区の浮棧橋改良を行った。

令和元年に開港130周年を迎えた佐世保港は、人と物の交流拠点となるみなとづくりを推進している。海陸交通の結節点である三浦地区においては、従来から「心やさしい海辺のまちへ」をテーマに佐世保の特徴を生かした潤いと賑わいのあるまちづくりを推進するポータルNESSANS21計画に取り組み、平成17年度までに客船岸壁、埋立、道路、緑地、近海航路ターミナルなどの公共事業を概ね完了させている。平成22年度にはこれまでの計画を見直し、佐世保の海の玄関口としてふさわしい、個性と魅力あるまちづくりを目指した「三浦地区みなとまちづくり計画」を新たに策定し、地区を一体として捉えたみなとづくりを促進しており、平成25年11月には「みなと交流エリア」に公募で選出した複合商業施設「させば五番街」がオープンし賑わいを見せている。

離島航路の発着点である「生活航路エリア」においては、航路利用者の安全性と利便性の向上のため、平成24年度より再編事業に着手している。

また、「観光ゲートエリア」では、既存岸壁を耐震強化岸壁に増深改良し、平成26年4月から供用を開始した。平成27年4月には国際ターミナルビルも供用を開始し、以降、国内外からのクルーズ客船が相次いで寄港している。さらに平成30年7月には、当該岸壁の延伸工事が完了し、16万トン級クルーズ客船の寄港が可能となっている。

平成29年7月の国際旅客船拠点形成港湾の指定を受け、佐世保港は国際クルーズ客船の寄港による活力を全国へ展開す

るゲートウェイとして発展していくことを目指し、三浦地区に加え浦頭地区においても、令和2年4月の供用開始を目標に、16万トン級クルーズ客船の受入れに向けた岸壁等の施設整備を推進しているところである。

以上を背景に佐世保港は「人と物の交流拠点となるみなとづくり」、「みなとの適正な管理」を主要な施策と位置付け、活力と賑わいのあるみなとづくりを推進している。

## 2. 港勢

### 入港船舶

種別	合計		30,000総トン以上		10,000総トン以上 30,000総トン未満		6,000総トン以上 10,000総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	169	8,647,889	86	7,795,048	33	770,097	3	28,401
内航商船	12,310	1,339,080	1	50,142	2	53,188		
自航	3,333	1,787,322						
その他	3,291	3,081,194			47	649,050	87	687,060
合計	19,103	14,855,485	87	7,845,190	82	1,472,335	90	715,461

種別	3,000総トン以上 6,000総トン未満		1,000総トン以上 3,000総トン未満		500総トン以上 1,000総トン未満		5総トン以上 500総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	1	4,200	30	41,283	7	5,408	9	3,452
内航商船	19	70,222	105	171,773	235	189,906	11,948	803,849
自航			696	800,400	669	431,505	1,968	555,417
その他	288	1,275,388	56	123,971	171	110,892	2,642	234,833
合計	308	1,349,810	887	1,137,427	1,082	737,711	16,567	1,597,551

最大入港船舶のトン数 168,666 総トン（喫水 8.82 m）

### 海上出入貨物

項目	合計		農水産品		林産品		鉱産品		金属機械工業品	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	6,015	100.0							6,015	100.0
輸入	225,317	100.0	144,971	64.3			73,202	32.5	279	0.1
計	231,332	100.0	144,971	62.7			73,202	31.6	6,294	2.7
移出	153,360	100.0	1,324	0.9			15,666	10.2	2,242	1.5
移入	739,482	100.0	52,372	7.1			171,398	23.2	284,995	11.5
計	892,842	100.0	53,696	6.0			187,064	21.0	287,237	9.8
合計	1,124,174	100.0	198,667	17.7			260,266	23.2	93,662	8.3

項目	化学工業品		軽工業品		雑工業品		特殊品		分類不能のもの	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出										
輸入	6,865	3.0								
計	6,865	3.0								
移出	25,383	16.6	66,544	43.4			42,201	27.5		
移入	372,630	50.4					57,956	7.8		
計	398,013	44.6	66,544	7.5			100,157	11.2		
合計	404,878	36.0	66,544	5.9			100,157	8.9		

太字は自動車航走船取扱貨物（外数）で、計及び合計に含まない

### 外貿コンテナ貨物取扱量

項目	フレートトン	TEU	
		実入り	空コン
輸出			
輸入			

### 乗降人員

	合計	乗込人員	上陸人員
外国航路	213,853	106,904	106,949
内国航路	339,795	167,030	172,765
計	553,648	273,934	279,714